

IEC62368-1基準を実施する国地域の参考一覧

国	地域	By IEC 62368-1 CB可否	IEC 62368-1基準対応可否	備考
<b>欧州</b>				
欧州		可	2版、3版どちらでも可	2020-12-20以後、強制実施。
ウクライナ		可	2版、3版どちらでも可	2020-12-20以後、IEC 62368-1 CBで活かして申請。
セルビア		可	2版、3版どちらでも可	2020-12-20以後、IEC 62368-1 CBで活かして申請。
モルドバ		可	2版、3版どちらでも可	2020-12-20以後、IEC 62368-1 CBで活かして申請。
ユーラシア連合EAEU		可	2版、3版どちらでも可	2020-12-20以後、IEC 62368-1 CBで活かして申請。
<b>アジア</b>				
ウズベキスタン		可	2版、3版どちらでも可	但し、認可書は60950-1掲載となります。
アゼルバイジャン		可	2版、3版どちらでも可	-
中国	大陸	不可	現時点、実施しない。	GB "62368-1" (計画号20140168-Q-339), IEC 62368-1: 2018 第三版基準にドラフト案を作成、実施期日は公表待ち中。
	台湾省	不可	現時点、実施しない。	CNS 15598-1 (2020) (By IEC 62368 1: 2018 第三版修正) 確定、但し、実施期日は未公開。(大陸基準実施と合わせる可能性がある。)
韓国		不可	現時点、実施しない。	KSC IEC 62368-1:2018ドラフト案がまだ終わっていない。
マレーシア		可	2版、3版どちらでも可	認可書はCB基準に沿って発行。
シンガポール		可	2版、3版どちらでも可	認可書はCB基準に沿って発行。
フィリピン		不可	-	*現地へ指定サンプルを送付、測定必要。
				* PNS IEC 62368-1:2017既に公表したが、強制実施計画には実施していない。
タイ		不可	-	* TISI へ指定サンプルを送付、測定必要。
				* NBTC (無線/電信製品) IEC 62368-1測定レポートを基準参照使用。
ベトナム		不可	-	ITE/AV類製品は無強制認証安規認証。
インドネシア		不可	-	*現地へ指定サンプルを送付、測定必要。
印度		不可	-	*現地へ指定サンプルを送付、測定必要。
日本		可	2版対応	現時点、J62368-1基準の実施日程明確していない。
カンボジア		可	2版、3版どちらでも可	現時点、CS IEC 62368-1: 2014基準の実施日程明確していない。
<b>北米・南米</b>				
メキシコ		可	2版、3版どちらでも可	-
ブラジル		可	2版対応	* TÜV Brazilの自発的S-mark
				* 認可書はCB基準に基づく
アルゼンチン		可	2版、3版どちらでも可	* TÜV Argentina S-mark * 認可書はCB基準に基づく
チリ		不可	-	サンプル送付測定或いはMOUに基づく
コロンビア		不可	-	TÜV 中華圏テスト実施、TÜVコロンビア側認可書を発行。
<b>中東地域</b>				
アラブ首長国連邦		可	2版、3版どちらでも可	* 2020-12-20から、IEC 62368-1 By CB格上げ (2版、3版どちらでも可)
				* 2021-12-20から、IEC 62368-1 第三版のみ
サウジアラビア		可	2版、3版どちらでも可	* 現時点、IEC 60950-1, IEC 60065, IEC 62368-1 第二版対応可
				* 2021-07-01から、IEC 62368-1 第三版のみ
クウェート		可	2版、3版どちらでも可	-
イスラエル		可	2版対応	2020-12-20から、IEC 62368-1 第二版のみ
シリア		備考欄にご参照	2版、3版どちらでも可	2020-12-20以後、型式認証の製品が必要。Sy-TPRA要求IEC 62368-1或いはEN 62368-1レポート基準対応必要、IEC/EN 60950-1或いはIEC/EN 60065を受け付けない。
<b>アフリカ</b>				
エジプト		可	2版、3版どちらでも可	-
モロッコ		可	2版、3版どちらでも可	個別の商品は税関コードで別途お問い合わせ必要。
南アフリカ		可	2版、3版どちらでも可	*認可書は依然60950-1を表示。
				* CB認証発行試験室より、新たにdeclaration reportを提示必要。
<b>オセアニア</b>				
ニュージーランド		可	2版対応	2022-02-15以後、IEC 62368-1を活かし格上げ、その前、AS/NZS 60950.1認可書は2022-02-15迄しか使用できない。
豪州				

結論、2020/12/20以降、少数派国地域はIEC609501 & IEC60065CB認可書とレポートを継続に使用、IEC62368-1第二版CBは支持率が高く、その中、一部の国地域は62368-1第三版基準に実施する予定です。2021年に入り、どの基準で申請するか、随時に認証機関と問い合わせして下さい。

※本情報、出典TUV認証機関のHP情報となります。